

6/7 (日)



ベスト記録をめざして！

浅井ふれあいグラウンドにおいて、第21回長浜市陸上競技大会が開催されました。この大会は、市民の皆さんに日ごろの練習の成果を発揮し、記録の向上を図ってもらうと毎年開催されています。

長浜西中学校3年生の高野七海さんの選手宣誓のあと市内の小中学生を中心に県内から参加したおよそ500人の参加者がトラック競技とフィールド競技の各種目に分かれて、それぞれのベスト記録をめざしてさわやかな汗を流していました。

6/14 (日)



のんびり 楽しく ふるさと探訪！

内保体育推進委員会（内保町）と内保まると保全隊が共催で『内保歩こう大会』を開催されました。これは、地元の皆さんの体力向上や親睦、さらにふるさとを知ってもらうと毎年開催されているもので、今年で33回目を数えます。参加されたおよそ100人のみなさんは、新緑から初夏へ変わっていく自然を感じながら“ちはら公園（三田町）”まで楽しく歩かれました。公園では「水質保全対策施設」の見学や「姉川の合戦・浅井三姉妹」について話を聞き、ふるさととの歴史を学んでおられました。



6/18 (木)

シリア・アラブ共和国で体育を指導

青年海外協力隊員として中東・西アジアにあるシリア・アラブ共和国へ体育教師として派遣される大島千穂さん（平方町在住、29歳）が、6月18日に川島市長を表敬訪問されました。

大島さんは、より広い視野を持った教師になりたいという思いから参加を希望。「2年間でできる限りのことを経験し、今後の教師人生に役立てていきたい」と抱負を語ってくれました。

いつまでも 丈夫な 歯 で

6月7日(日)市保健センターで、「親子」「ペア」両部門のよい歯のコンクールを開催しました。親と子部門に18組、ペア部門に15組が参加され、審査の結果、次の2組が最優秀賞を受賞されました。

受賞されたみなさんは、食後の歯みがきに加え、仕上げ磨きやできるだけ間食を控えたり好き嫌いしないことを心がけておられました。いつまでも丈夫な歯でいられるよう、家族みんなで歯みがきや食習慣に気をつけましょう。

ーよい歯のコンクール受賞者のみなさんー

親と子部門 最優秀

渡辺 浩之 さん
瑚子 さん 親子
(平方町)



ペア部門 最優秀

磯島 学 さん
萌乃 さん 兄妹
(稲葉町)



記念撮影には姉の律乃さん(右)も

5/30 (土)



ほっと にゆるす

このコーナーは、市民のみなさんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。
あなたが見つけたおもしろいものがあれば、企画調整課 広報広聴グループ（☎6504）までお知らせください。

潤いと安らぎを与えてくれるみどり

長浜市住みよい緑のまちづくりの会が保存樹観察会を開催されました。市内に48か所指定されている保存樹の内、長浜地区にある2か所と県指定の自然記念物であり市指定の天然記念物になっている「力丸のさいかち」、県指定の名勝になっている近江孤蓬庵を巡るコースに10人が参加されました。地元の人や樹木医の説明を聞きながら、豊かなみどりで私たちに潤いと安らぎを与えてくれる樹木を観察されていました。

ごみゼロ大作戦！ ごみ拾いウォークラリー

市環境保全課では5月30日のごみゼロの日になんで、ごみゼロ大作戦！ごみ拾いウォークラリーを長浜市役所を発着点にして開催されました。これは、曳山博物館など観光施設周辺のチェックポイントにいる職員を探しながら、ごみを拾って街をきれいにしようというものです。小雨のばらつくあいにくの天候でしたが、参加者のみなさんはごみ袋を手には吸殻などのごみを拾われていました。



5/31 (日)

6/2 (火)



田んぼへニゴロブナを放流

神照小学校5年生がニゴロブナの放流学習会を開催されました。これは、水土里ネット姉川左岸などと一緒に実施されているもので、今年で5回目を数えます。児童たちは、放流に先立ち5月26日(火)に田植えを終えた学校玄関前の田んぼにニゴロブナの親魚を18匹放流しました。放流したあとは、みずすまし推進協議会事務局（湖北農業農村振興事務所田園整備課）の職員さんから田んぼの役割について話を聞き、熱心に勉強していました。放流されたフナは翌日に産卵し、生まれた稚魚は排水路をとって琵琶湖へ戻っていきます。